

修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
発行人 早川泰雄
東京都千代田区西目黒 2-7-23
電話 2426・2932
電報 3-36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なわれ、上極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究し、常にその改善を努力し、ついで教育の充実向上を図る事は必要であり、教育界に課せられた責務である。(財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書より)



南裕之氏

南裕之氏を再選へ

新役員のもと組織強化

(関西支局) 近畿二府四県中学校修学旅行委員会(委員長・南裕之氏)の本年度総会は五月二十六日午後二時三十分から大阪市東区大川町延屋橋南詰ビル内の全修協大阪府支部会議室で開催。五十六年度の活動並びに会計報告があったあと役員選出を行い、委員長には南裕之氏が再選された。①五十七年度案(本年度事業計画)を決定したほか情報交換を行った。なお総会には新役員が歓迎会を開いた。

57年度・事業計画きまる

近畿二府四県修旅委



近畿二府四県会議場

五十六年度事業報告の中で、本委員会は全修協後援による三地区連絡協議会(関東、東海、近畿地区)と協同歩調をとり、要請活動を続けてきたが、その成果が実り旅費の軽減運動では従来通り新幹線特急料金五割と七月までの運賃は旧運賃に据え置かれた。五十七年度より六十一年度までの中学生急増に伴い西行き中国九州方面が増加しているため従来の専用臨時一本増(数年来の新入に専用臨時一本増)の数年来の要請事項になったが、往復の時間帯が五割間しか利用されない、従来の専用臨時一本では小口輸送(五十八年度よりたま定期一本増)に切り換えるも、なお七月十日後ま続き、学期末の学校行事等に差支える。国鉄関西輸送旅客課へは度々時間帯の変更の要請を行い、漸く五十九年度のダイヤ

研修旅行の募集強化

教福研拡大幹事会ひらく

教職員福祉問題研究会(会長・西尾信澄)が教職員互助会常務(理事)として、全修協夏季研修旅行の目標達成を期して、夏季研修旅行の目標達成策について、教福研拡大幹事会(第二回)を開催し、生徒長若木たけ子氏と、山口県教



西尾会長

成の女の募集強化を訴えるプロパゲンダを、六月十日までに開催する事が決定された。研修旅行の企画研究では、各県互助団が行っているフィールドワーク企画の提供をうけて、全修

方面はすべて履行が成り果たない。季節(梅雨期)の関係も手伝って数年前から国鉄はなれを来たし、バスを利用する学校が増え、バスも安くなる傾向がある。次に本委員会委員と合同の近畿修学旅行委員会(三市の委員を含む)の輪流については毎年十月希望調査を行い、その集計資料をもとに国鉄と打ち合わせし、要請事項を申入れる。次いで十二月乃至一月までに申込書を発送して申込みを受け、申込書の準備期間を設けて、五十六年度は十月下旬に出発日の抽選を行った。この時期になれば、国鉄側も近畿以外の関係地区の情勢が把握でき輸送計画がスムーズにいくというのである。

改正時に検討するとの回答をえたと、六十年度以降は実効を見ないであろう。その外懸念である。○明石地区中学校のひかり号専用臨時の西明石停車要望については小口輸送のたま定期列車について、国鉄側は定期列車に乗り換える必要はない現状である。○滋賀県中学校の要望としての米原立上(関東方面)の専用臨時は最低五日間使用しなければ検討の余地がないと国鉄側の回答であった。

○身障者のための設備増は一部ひかり号には設置されているが、このままでは無理なところがある。○信州方面の復路夜行列車を従来利用しているが疲労度が激しい。現代は新幹線利用時代で他の協が全国版として構成していき、反対問題等の時代の流れに即応する企画立案を、高次元の意見や、夏における出発日、費用軽減のための旅行日数の再検討など、具体的意見が出され、その意見をふまえて、五十八年度の研修旅行の企画検討を中心として、第二回教福研拡大幹事会を八月十九日の間に開催することになった。

○出席者(敬称略) 顧問・山本種一(全修協理事) 会長・西尾信澄(教福研) 副会長・神代秀夫(大阪) 常任幹事・明賀猛(京都) 白滝末紀(全修協) 幹事・小倉信治(富山) 菅原孝(静岡) 大野良兵(山口) 前田寛(全修協) 監査・橋本(石川) 〇委員若木たけ子(兵庫)

七十四校が利用へ

東北新幹線動向調査

(関東支局) 関東地区公立中学校修学旅行委員会(会長・堀田一郎)では、今回、関東五県の全中学校対象に、五十九年度の東北新幹線利用の修学旅行について、実態調査を行う。その動向把握にともなう結果を六月十一日の研修委員会に報告し、今後その具体化を進めることとなった。予備調査の結果は、次のように行われた。

問一、貴校では五十七年度どちらの方面へ、修学旅行を実施されましたか。

1、関西 2、東北 3、その他

問二、貴校では五十八年度どちらの方面へ、修学旅行を実施されましたか。

1、関西 2、東北 3、その他

問三、五十九年度以降東北新幹線利用の修学旅行を実施しますか。

1、利用する 2、利用しない

問四、利用する場合、見学希望地区を()に記入してください。

1、十和田・八幡平 2、三陸海岸地区 3、花巻・中尊寺地区 4、仙台・松島地区 5、その他

問五、新幹線利用の場合、どの駅へ乗降を希望されますか。

1、大宮 2、小山 3、宇都宮

問六、現一年生の在籍生徒は何名ですか。

アンケート配布数二千二百九校のうち、回答数は九百五十四校、七十九パーセントであった。紙面の関係から、各問の集計結果をすべて掲載することができないが、問三の利用率の回答数は七十四校、生徒数一万七千九百四十五名となっている。

開された。全修協からは山本種一理事長に代って高橋富士男宮城県支部長が来賓として出席祝辞を述べた。

日教弘三十周年記念式典ひらく

財団法人日本教育公務員弘済協会(会長・永井昭氏)の創立三十周年記念式典は、五月二十八日東京のホテルオークラで、文部省、全福協ほか関係各界来賓と各県教弘の役員百余名が参加して盛大に挙行された。

全修協からは山本種一理事長が来賓として出席祝辞を述べた。

〇出席者(敬称略) 木達三(京都府長岡京市長岡第三中学校校長) 〇会計・森井良弥(滋賀県大津市立上中学校校長) 〇会計監査・上田英雄(奈良県桜井市立桜井中学校校長) 前田章(和歌山県海南市立海南南中学校校長) 〇委員・泉井義則(大阪府河内郡内河内町立河内南中学校校長) 渡辺安司(大阪府市立石切中学校校長) 〇特別来賓・福井繁(事務局主幹) 曾田重五(全修協大阪事務所長)

風紋

今、日本国中修学旅行生で溢れている。修学旅行をしない学校は今日ほとんどない。集団による旅行形態は西欧にはその例をみず日本独特のものである。なほどうなったのかその淵源をたずねてみよう。古代の旅は生活を支えての道であった。昔ながらの言葉で代表される日本武尊の東征の旅がある。中世に至ると宗教信仰の旅がその中心となる。室町時代にはやくややく団体による神社参拝山岳信仰が始まった。江戸時代はその最盛期、文政十二年(一八三〇)伊勢詣に五十万人を記録する数大旅行の比ではない。個人で旅行し見せかける、白衣をきて団体語を聞かせるお掛け参りもある。踊りながらの伊勢詣、借金の棒引年貢の軽減等訴えをまとめた、揆の権を呈したといふ。無銭でお参りもできたが大部分は講談上の団体語である。当時村々に自主的に相互利益のため共同的教育組織がつくられた。鹿島島の「若者組」長崎の「遊子組」がそれである。一方信州への「レター」も進み、参詣旅行費を出し合い交代でお参りする「講」なるものが出来た。伊勢詣をはじめ、富士、出雲講等である。参詣の折、稲種稲穂野菜種をまき入れたりで、京大阪に脚をのびし物見遊山に時をすした一般庶民の旅がある。そして地方へ風俗文化を伝えた。また、一方三三三に一度江戸の武家参勤交代の膨大な集団旅行がある。大藩ともなれば千以上もなる。一度の旅行に二万五千両もかかると財政の五パーセントの負担になる。大名には慶長策であるが、物資を供給する宿廉に広く還元させる意図があった。このような歴史的過程を経て明治に至ったが、西欧では見聞旅行を社会教育、家庭教育に委ねて育成したが、日本ではこの歴史性をふまえて、学校教育に引き入れ今日なお生き続け発展しているのである。(S)

研修利用の修学旅行列車の運行が考えられている。

Aパターン
往路 大宮発(盛岡まで) 〇乗継特急三沢または青森 復路 仙台発(大宮) 〇あおば Bパターン
往路 大宮発(仙台) 乗継特急盛岡(大宮) 〇見学希望地区を()に記入してください。

信頼される旅づくり

こんな笑顔、残してあげたい。

近畿日本ツーリストは、生徒のみなさんに素晴らしい修学旅行を…の願いから、教育映画の制作に取り組んでいます。現在のライブラリーは、中学・高校生を対象とした「学習の旅シリーズ」全15篇。そして社会・文化・歴史・教育・観光・自然など、幅広い分野から制作された「ツーリスト映画シリーズ」全15篇(国内10・海外5)。いずれも修学旅行の事前指導、学習教材としてご利用いただけます。ツーリストはこのような文化活動を通じて、教育・一般社会のみならず、お役に立つよう、努力を続けています。

学習の旅シリーズ	ツーリスト映画シリーズ(国内)	ツーリスト映画シリーズ(海外)						
題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞
北海道・道南	20分	文部省選定	北海道・道東	29分	文部省選定	ヨーロッパの旅	30分	日本産業映画奨励賞(第14回)
北海道・道北	20分	文部省選定	東京都	26分	文部省選定	大いなるアメリカ	30分	
北海道・道南	20分	文部省選定	京都府	34分	文部省選定	アメリカ西海岸の旅	30分	
北海道・道北	15分	文部省選定	大阪府	38分	文部省選定	ハワイの休日	33分	
北海道・道南	15分	文部省選定	和歌山	25分	文部省選定	東南アジア	30分	
北海道・道北	20分	文部省選定	奈良	25分	文部省選定			
北海道・道南	20分	文部省選定	大和	25分	文部省選定			
北海道・道北	20分	文部省選定	紀伊	28分	文部省選定			
北海道・道南	20分	文部省選定	和歌山	28分	文部省選定			
北海道・道北	22分	文部省選定	南瀬	28分	文部省選定			
北海道・道南	22分	文部省選定	戸内	31分	文部省選定			
北海道・道北	20分	文部省選定	瀬戸内	41分	文部省選定			
北海道・道南	20分	文部省選定	和歌山					
北海道・道北	21分	文部省選定						

近畿日本ツーリスト

夏 教職員の研修旅行

列車&飛行機
一周ワイド

往復・飛行機
一周デラックス



知床・納沙布と
利尻・礼文

松前・江差と
奥尻・積丹

奥能登と加賀

吉野・熊野と
高野山

全修協の研修旅行は
☆全国各教育委員会をはじめ教育諸団体の後援、公的助成が行われています。
☆研修活動を現地に移した国土学習として、専門の講師陣による講演、解説が行われています。
☆福利厚生、元氣回復・先生方の交流の場として職員旅行、家族旅行に利用いただけます。

海外特別企画

ソ連教育・文化視察団

[10日間]

期 日：8月2日(月)～8月11日(水)
会 費：448,000円 (成田空港)
募集人員：40名

この特別企画はソ連教育省、在日ソ連大使館、ソ連・ソ日協会、インテリリストの後援・協力による、わが国初めての教職員による、ソ連教育・文化視察団です。一般観光コースでは味わえない、古都・スズダリのロシア美術、文化財、ピオネールキャンプ、ソ連教育者との交流など特別プログラムを予定しています。

- ①成田(午前)→モスクワ②モスクワ滞在・③モスクワ→ウラジミール＝スズダリ④スズダリ→モスクワ⑤モスクワ→レニングラード⑥レニングラード(夜行寝台)⑦ーリガ⑧リガ→モスクワ⑨モスクワ(機中泊)⑩成田(午前)

岳陽、桂林、広州 [9日間]

●会費 248,000円 (成田空港発着)
●期日 8月7日(日)～15日(日) ●募集人員 25名
●行程概略
●香港(1日)經由にて中国最大の淡水湖・洞庭湖に臨む名勝の地岳陽へ。城楼など見学、1日滞在。●「山水甲天下」といわれる独特の風景をかもし出す桂林、漓江下りて絶景を満喫。2日間滞在。●中国の南の玄関口、近代都市広州1日滞在。●再び香港經由で帰国の途へ。

北京、西安、洛陽、鄭州 [12日間]

●会費 430,000円 (成田・大阪空港発着)
●期日 8月13日(金)～24日(水) ●募集人員 30名
●行程概略
●北京・万里の長城、明の十三陵などを見学、3日間滞在。●中国最古の都のひとつ西安。秦の始皇帝陵、華清池、乾陵など、3日間滞在。●龍門石窟で名高い洛陽2日間。●河南省・鄭州では黄河展覧館、開封など2日間滞在。●北京に戻り、空路帰国の途へ。

韓国歴史の旅 [6日間]

●会費 139,000円 (成田空港発着)
●期日 7月31日(日)～8月5日(木) ●募集人員 40名
●行程概略
●首都ソウル・国立中央博物館、景福宮など。●陶芸のふる里・利川の窯場訪問。●武寧王陵、鷓鴣山の公州。●百済の王都扶餘の博物館、信仰の山鷓鴣山。(儒城温泉泊) ●新羅時代の文化財を収め、仏教美術の粋といわれる仏谷寺。●新羅王朝の遺跡、古墳の宝庫慶州(慶州泊) ●韓国第2の都市・釜山、国際貿易港として李王朝時より栄えてきた。(釜山泊)

中世ドイツロマンと スイス、パリ [11日間]

●会費 458,000円 (成田空港発着)
●期日 8月10日(日)～20日(金) ●募集人員 40名
●主な見学地 ユングフラウヨッホ、中世ドイツの街・ローテンブルク
ライン川下り、パリ市内。

【出発日と会費】①7月27日(日) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ②7月28日(月) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円) ③7月29日(火) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ④7月30日(水) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円)

【往復・飛行機 一周ハイライト 4泊5日】
【出発日と会費】①7月28日(月) 福岡(一五、六〇〇円) ②7月29日(火) 福岡(一三、八〇〇円) ③7月30日(水) 福岡(一三、八〇〇円) ④7月31日(木) 福岡(一三、八〇〇円) ⑤8月1日(金) 福岡(一三、八〇〇円) ⑥8月2日(土) 福岡(一三、八〇〇円) ⑦8月3日(日) 福岡(一三、八〇〇円) ⑧8月4日(月) 福岡(一三、八〇〇円) ⑨8月5日(火) 福岡(一三、八〇〇円)

【往復・飛行機 一周デラックス 5泊6日】
【出発日と会費】①7月27日(日) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ②7月28日(月) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円) ③7月29日(火) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ④7月30日(水) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円)

【往復・飛行機 一周ハイライト 4泊5日】
【出発日と会費】①7月28日(月) 福岡(一五、六〇〇円) ②7月29日(火) 福岡(一三、八〇〇円) ③7月30日(水) 福岡(一三、八〇〇円) ④7月31日(木) 福岡(一三、八〇〇円) ⑤8月1日(金) 福岡(一三、八〇〇円) ⑥8月2日(土) 福岡(一三、八〇〇円) ⑦8月3日(日) 福岡(一三、八〇〇円) ⑧8月4日(月) 福岡(一三、八〇〇円) ⑨8月5日(火) 福岡(一三、八〇〇円)

【往復・飛行機 一周デラックス 5泊6日】
【出発日と会費】①7月27日(日) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ②7月28日(月) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円) ③7月29日(火) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ④7月30日(水) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円)

【往復・飛行機 一周ハイライト 4泊5日】
【出発日と会費】①7月28日(月) 福岡(一五、六〇〇円) ②7月29日(火) 福岡(一三、八〇〇円) ③7月30日(水) 福岡(一三、八〇〇円) ④7月31日(木) 福岡(一三、八〇〇円) ⑤8月1日(金) 福岡(一三、八〇〇円) ⑥8月2日(土) 福岡(一三、八〇〇円) ⑦8月3日(日) 福岡(一三、八〇〇円) ⑧8月4日(月) 福岡(一三、八〇〇円) ⑨8月5日(火) 福岡(一三、八〇〇円)

【往復・飛行機 一周デラックス 5泊6日】
【出発日と会費】①7月27日(日) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ②7月28日(月) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円) ③7月29日(火) 上野(一八、〇〇〇円) 名古屋(一三、七〇〇円) 福井(一三、七〇〇円) 富山(一三、七〇〇円) ④7月30日(水) 仙台(一五、九〇〇円) 新大阪(一四、二六〇円) 小郡(一五、四〇〇円) 博多(一五、八〇〇円) 青森(一五、九〇〇円)

高原の四季・静かな憩い

「女神湖ホテル」から霧ヶ峰をぬけて旧中仙道で山を下りた。木曾もいり、山を下って追分までの中仙道の宿場の風情はわざとらしさが無くて、しかも世の中のうつりかわりを感じさせるところが好きだ。

永 六 輔
〈終りのない旅〉より

女神湖のほとり、山の湖のロマンをそのままに漂わせるようにたたずむ明るく清潔なホテル。

◆ 女神湖ホテル ◆
〒384-23 長野県北佐久郡立科町芦田 電話 02675-5-6006
案内所 東京：千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル 電話03-591-8844 大阪：北区小松原町2-4 フコク生命ビル 電話06-312-8988

思い出の修学旅行 印象的な 瀬戸内海の船旅。

● 阪神/別府直行・大型フェリー(毎日1便)
● 阪神/別府航路(毎日2便)
● 阪神/小豆島・高松便(毎日1便)
★ 貸切船「さんふらわあ7」「こはく丸」もご利用ください。

お問合せは 関西汽船 ● 大阪市北区梅田1-1 TEL (06) 344-7031 ● 東京都中央区八重洲1-4-14 TEL (03) 274-4273 及び、各地支店駐在員、旅行代理店へ

修学旅行のお宿に 全館を開放

■ 延暦寺会館本館
■ 別館比叡
■ 延暦寺会館第1別館 収容 600名様
■ 延暦寺会館第2別館

☆ 素晴らしい琵琶湖の夜景
☆ 根本中堂で早朝の座禅
☆ スッキリした気分でのコースへ
☆ 頭のよくなる精進料理
☆ 夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775-78-0047・0554
TELEX 5464-917

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。 静寂のなかに憩いのひととき。

〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460-4-8595(代表)